

公益財団法人倶進会 科学技術社会論・柿内賢信記念賞（特別賞）

2023 年度公募要領

公益財団法人倶進会では、科学技術社会論・柿内賢信（かきうち よしのぶ）記念賞（特別賞）の公募を下記の要領で行います。ぜひご応募くださいますよう、ご案内を申し上げます。

1. 個人またはグループ・組織を対象に、科学技術社会論の研究、実践に対する長年の功績に対して授与します。科学技術社会論学会の会員に限定するものではなく、また、募集時における科学技術社会論学会の理事・監事は選考対象にはなりません。なお、未受賞の方すべてに応募資格があります。
2. 自薦または他薦とします。他薦の場合、推薦者は被推薦者（候補者）の同意を得ていなくても結構ですが、被推薦者への連絡方法を推薦書に明記してください。
3. 受賞者には賞金（70万円）が授与されます。授与の形式については決定後にご連絡をいたします。授与式は科学技術社会論学会大会で行います。本年度は大阪大学豊中キャンパスにて2023年12月9日（土）に実施予定です。旅費は原則として自己負担です。詳細は受賞者に追ってご連絡します。
4. 記念講演の講演内容は、原則として学会誌『科学技術社会論研究』に掲載させていただきます。
5. 賞金は個人またはグループ・組織に送られますが、希望によって勤務先などに送金することも可能です。ただし、個人・勤務先を問わず、海外への送金はできません。
6. 選考は科学技術社会論学会が委託を受け、選考委員会を設置して行います。採択された方には柿内賢信記念賞事務局からその旨を通知します。
7. 提出書類（推薦書）には、候補者の貢献の実績について、参考文献を含めて1,000字程度で記述してください。選考は推薦書に基づいて行われますが、選考委員会が共有できる4Mバイト以下のPDFファイル（論文、記事、資料など）を送付いただければ参考とさせていただきます。この資料は賞の審査のためにのみ使用され、選考後には廃棄されます。なお選考委員会で、より正確な判断を行うために追加の資料を請求させていただく場合がありますので ご了承ください。
8. 自薦、他薦の別、推薦者の氏名などは公開しません。選考委員会が公式に発表する以外には選考の詳細は一切開示しません。選考委員名は授賞決定後に公開されます。応募用紙（推薦書）は以下のURL（科学技術社会論学会ウェブサイト）からダウンロードできます。作成後、PDFに変換をした後、PDFファイルを電子メールにて事務局にお送りください。

- 応募用紙ダウンロード

科学技術社会論学会ウェブサイト：<https://jssts.jp/award>

- 応募の締め切り

2023年 8月27日（日） 17:00 厳守

- PDF の送付先・問い合わせ先

科学技術社会論学会 柿内賢信記念賞事務局

E-Mail：2023kakiuchi@gmail.com

主催：公益財団法人倶進会
<http://www.gushinkai.com>